

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践	身体拘束はせず、それ以外の方法で安全、安心して過ごして頂くようにする。	身体拘束を知るために、どんな事が身体拘束になるのか、身体拘束による身体や心に与える影響など事例やマニュアルを作り、職員全員で話し合う。 1ヶ月に1回、身体拘束抑止委員会を開き、その内容をスタッフ全員が周知し、運営推進会議で議題として掲げる。	3ヶ月
2	7	虐待の防止の徹底	虐待ゼロを目指し、全員で取り組む。	どういのが虐待になるのか、虐待が起こってしまう状況を考える。 スタッフにストレスチェックを行い、未然に防止できるようにする。	6ヶ月
3	35	災害対策、消防訓練の実施	年に2回は実行する。 その内1回は、夜間想定で行う。	4月に1回実施しているので、2回目を11月に夜間想定で実施する。	5ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。